

第9回鳥取県経済雇用対策本部会議

- 日時：令和2年12月16日（水） 午前11時～
- 場所：鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）
- 出席：知事、副知事、統轄監
令和新時代創造本部、交流人口拡大本部、危機管理局、総務部
地域づくり推進部、福祉保健部、子育て・人財局、生活環境部
商工労働部、農林水産部、県土整備部、教育委員会
※各総合事務所、市町村には映像配信
- 議題：
 - (1) 県内経済雇用の状況について
 - (2) 国3次補正予算の概要及び本県の対応について
 - (3) その他

1

雇用関係のデータの動き

○県内有効求人倍率 1.20倍（前月比+0.01ポイント）（10月時点）

有効求人数（原数値）は、10か月連続で前年同月を下回り、有効求職者数（原数値）は、5か月連続で前年同月を上回った。依然として有効求人数、有効求人倍率ともに前年同月を下回る状況が続いており、雇用情勢は引き続き注意を要する状態にある。 ※ 参考（全国）：県内有効求人倍率 1.04倍、正社員有効求人倍率 0.80倍

○解雇・雇止め（見込み含む・累計） 321人（12月4日時点）

＜業種別内訳＞ ※ 以下、解雇・雇止め内訳（11月20日時点：318人） [鳥取労働局発表]
製造業：10件126人、宿泊業・飲食サービス業：11件88人、卸売業・小売業：9件55人、運輸業・郵便業：2件15人、生活関連サービス業・娯楽業：1件13人など、幅広い業種に影響あり。 ※ 参考（全国）：75,341人

○雇用・労働関係のコロナ関係相談・求人継続対応中

・県立ハローワークへのコロナ関係相談 206件

＜相談例＞パート労働者等からの相談（時間短縮や就業日数の削減に伴うもの、転職・ダブルワークの検討等）が多い。コロナ関係は優先的に迅速に対応中。

・「ささえあい求人・求職マッチング特別相談窓口」求人 193件

＜相談例＞「食品製造・販売（スーパーの店員等を含む）」「宅配・運送」「コールセンター」等で求人が堅調な事業所等に対して求人開拓を実施し、求人登録につながっている。

・みなくる（県中小企業労働相談所）へのコロナ関係相談 200件（R2.3～11月実績）※4月（61件）ピーク

＜相談例＞「学校臨時休業に係る子どもの世話で休みを取りたいが、取りづらい」（労働者）、「コロナに係る社員の休暇をどのような扱い（年休又は特別休暇、有給又は無休）にすればよいか」（経営者）

○新型コロナ対策企業・雇用サポートチームにて11社に連携支援実施中

2

県内各業界への影響 (102社調査)

第3波の全国的影響により観光・飲食・交通を中心に不安感が高まっている。中国市場の動きから自動車など製造業の一部に回復の兆しもみられるが、大手企業の事業再編など予断を許さない状況は続く。

観光・宿泊業	<ul style="list-style-type: none"> ● GoToトラベルにて10月以降おおむね旅館を中心に回復基調だったが、現在、第3波の影響が出始めており、今後の大阪・東京・広島等の自粛措置の動向・影響を注視しているところ。「#We love 鳥取Part3」等の展開により年末年始の県内需要の掘り起こしに期待。
飲食業	<ul style="list-style-type: none"> ● GoToイート事業により参加店舗へ徐々に客足は動いていたが、第3波の影響などもあり、まだまだ厳しい状況。今回のGoToイート期間延長については歓迎。年末年始は、例年と比較して特に宴会場や接待をとまなう飲食店への客入りが特に厳しくなる見込み。
交通・運輸	<ul style="list-style-type: none"> ● バス事業者については、10・11月に利用者増が見られるも第3波の影響により、12月は再び移動自粛ムードとなり利用者減となり厳しい状況が続く。タクシー業者は忘年会シーズンではあるが夜間売上が減少。多くの事業者が雇調金の活用により雇用維持している。(交通) ● 第3波の影響はそれほど大きくなく下半期より回復基調であり、多くの事業者が自前で所内の感染症対策を強化している。(運輸)
自動車	<ul style="list-style-type: none"> ● 秋以降、中国・欧州市場からの受注が回復傾向となり、多くの企業でフル生産体制や一時帰休の解除などの動きもあるが、世界的な感染状況、米中関係、EVシフト等に向けた動きを注視しているところ。
電機・電子	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国市場の動きから家電・車載機器等の回復基調の分野もあるが、在宅勤務の推進によるオフィス需要減や、依然としてBtoC中心に消費意欲回復は鈍いため厳しい企業も多い。
食品製造	<ul style="list-style-type: none"> ● GoToの土産・外食需要の好影響により回復基調ではあったが、第3波による影響を不安視。土産の分野では、すでに関東方面からの注文キャンセルが出始めている企業もあり。
繊維・縫製	<ul style="list-style-type: none"> ● 防護服・マスク需要も一巡し引き続き状況は厳しく、第3波にてさらなる消費マインド減退を不安視。影響長期化を見越しECサイト開設や自社製品開発など体質強化を図る企業もあり。³

国3次補正予算案の概要 (12/15閣議決定)

補正予算の追加歳出計 191,761億円

I. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策 43,581億円

1. 医療提供体制の確保と医療機関等への支援 16,447億円

- 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金(病床や宿泊療養施設等の確保等)[13,011億円]
- 診療・検査医療機関をはじめとした医療機関等における感染拡大防止等の支援[1,071億円]
- 医療機関等の資金繰り支援[1,037億円]
- 小児科等の医療機関等に対する診療報酬による支援[71億円] 等

2. 検査体制の充実、ワクチン接種体制等の整備 8,204億円

- 新型コロナウイルスワクチンの接種体制の整備・接種の実施[5,736億円]
- PCR 検査・抗原検査の実施等[672億円]等

3. 知見に基づく感染防.対策の徹底 17,487億円

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金[15,000億円]
- 東京オリンピック・パラリンピック競技大会の延期に伴う感染症対策等事業[959億円]等

4. 感染症の終息に向けた国際協力 1,444億円

II. ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現 116,766億円

1. デジタル改革・グリーン社会の実現 28,256億円

- 地方団体のデジタル基盤改革支援[1,788億円]
- マイナンバーカードの普及促進[1,336億円]
- ポスト5G・Beyond5G(6G)研究開発支援[1,400億円]
- カーボンニュートラルに向けた技術開発支援の為の基金の創設[20,000億円]
- グリーン住宅ポイント制度の創設[1,094億円]等

2. 経済構造の転換・イノベーション等による生産性向上 23,959億円

- 中堅・中小企業の経営転換支援(事業再構築補助金)[11,485億円]
…コロナ下の経営難を乗り越えようと新規事業・新分野進出・業態転換等に取り組む中小企業を支援
(補助額100~6,000万円※中小企業以上に規模拡大をする場合は最大1億円、補助率2/3)
- 産業雇用安定助成金(仮称)創設
…「雇用シェア」を促進するため出向元と出向先の双方の企業を対象とした新たな支援制度を創設
- 大学ファンド[5,000億円]
- 持続化補助金等[2,300億円]
- 国内外のサプライチェーン強靱化支援[2,225億円]
…サプライチェーン途絶によるリスクの大きい重要な製品等の国内増産等に寄与する設備投資を支援
- 地域公共交通の維持・活性化への重点的支援[150億円]
…高性能フィルタを有する空気清浄機の導入等や観光業者と連携した収支改善の取組等への支援

5

3. 地域・社会・雇用における民需主導の好循環の実現 64,551億円

- 中小・小規模事業者等への資金繰り支援[32,049億円]
…民間金融機関による無利子・無保証融資について申請期限を12月末から来年3月末までに延長
…日本政策金融公庫等の無利子・無保証融資については、当面来年前半まで継続
…民間金融機関の支援を受けながら経営改善等に取り組む際の保証料の一部を支援する制度創設
…日本政策金融公庫等を通じた事業転換・業態転換・企業再建等に係る融資制度を拡充
- Go To トラベル[10,311億円]、Go To イート[515億円]
・GoToトラベル：来年6月末まで期限延長(GW頃から割引率を縮小する方向で検討)
・GoToイート：来年6月末まで期限延長。ただし期限延長分はプレミアム率を引き下げて追加発行
- 雇用調整助成金の特例措置[5,430億円]
…来年2月末まで特例措置期間延長を決定※3月以降は休業・失業者が急増しない限り、給付水準を段階的に縮小する方針
- 緊急小口資金等の特例措置[4,199億円]
…来年3月末まで延長(年度内の新規申請分)
- 観光(インバウンド復活に向けた基盤整備)[650億円]
…観光拠点の再生等に伴い観光施設(宿泊施設、飲食店、土産物店等)の施設改修等への支援
- 不妊治療に係る助成措置の拡充[370億円]
- 水田の畑地化・汎用化・大区画化等による高収益化の推進[700億円]
- 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金(生活困窮者支援・自殺対策等)[140億円]等

6

Ⅲ. 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保 31,414億円

1. 防災・減災、国土強靱化の推進 20,936億円

- 防災・減災、国土強靱化の推進(公共事業)[16,532億円]等

2. 自然災害からの復旧・復興の加速 6,337億円

- 災害復旧等事業費[6,057億円]

3. 国民の安全・安心の確保 4,141億円

- 自衛隊の安定的な運用態勢の確保[3,017億円]等

※国の予算編成日程(想定)

12月15日 第3次補正予算案閣議決定

12月21日又は22日 当初予算案閣議決定

1月18日 通常国会召集

7

県の支援動向

■ 資金繰りを支援(新型コロナ対策向け地域経済変動対策資金)

融資実行額(12/10時点) **1,625億円** (実行件数 8,272件)

☆ 融資枠の増加: 1,500億円→**2,000億円** ※11月議会に提案中

[制度概要] 無利子期間: 5年、無保証料期間: 10年、据置期間: 最長5年
融資上限額: 2.8億円

第3波の影響拡大が懸念され年度末にかけての資金繰りを支援する必要があることから
現在発動中の無利子無保証料融資を年度末まで延長します。

8

県の支援動向

■ コロナ禍の事業継続・雇用維持等を支援（12月15日現在）

- **新型コロナウイルス克服再スタート応援金**（一律10万円の応援金） **10,989件**^[交付実績]
- **頑張ろう「食のみやこ鳥取県」緊急支援事業**（上限10万円、10/10） **2,151件**^[交付実績]
- **[11月補正増額]緊急応援補助金「経営危機克服型」**（新分野進出支援 上限50万円、3/4） **1,093件**^[交付実績]
- **「地域で頑張るお店応援事業補助金」**（上限200万円、3/4） **107件**^[交付実績]
- **新型コロナウイルス感染拡大予防対策推進事業補助金**（上限20万円） **2,098件**^[交付実績]
- **[11月補正増額]企業内感染症防止対策補助金**（上限20万円又は200万円、3/4） **828件**^[交付実績]
- **経済対策予算ワンストップ相談窓口（5月28日開設）相談件数 27,277件**
→うち専門家による個別相談実績（行政書士：337件、社会保険労務士：28件、税理士：4件）

9

県の支援動向

◇ GoToトラベル事業の全国一斉一時停止への対応

- GoToトラベルの停止に伴うキャンセル等が発生しているため
 - ① 相談窓口を観光戦略課に設置（12月15日）
 - ② 資金繰りについては、現在発動中の新型コロナウイルス対策向け地域経済変動対策資金により支援
- 県民の皆さんにご協力いただき実施している「**#WeLove鳥取キャンペーンPart 3**」は、継続実施する。また、年末年始（12/29～1/3）の宿泊を対象とすることなど、パワーアップを検討していく。
⇒ 「美味しい、楽しい、行ってみ隊」などにより、県内観光の推進を呼びかけていく。

■ #WeLove鳥取キャンペーンPart 3

- 1 実施期間：令和2年12月7日(月)～令和3年1月11日(月・祝)
- 2 対象施設等：宿泊施設、日帰り温泉、観光施設、体験型アクティビティ、スキー場等
- 3 補助率：上限額：3,000円／1人／1回あたり
ア 宿泊施設：5分の1（20%割引） イ 観光施設など：2分の1（50%割引）



10

県の支援動向

■観光需要回復促進事業 ※11月議会に提案中

1 GoToイートチケットや冬の味覚、「安心・安全な鳥取県」のPR（予算額16百万円）

- (1) 旅マエの情報発信（中四国旅行会社でGoToイートや蟹ツアー、安心観光・飲食エリア等店頭PR）
- (2) 旅ナカでの情報発信：県内宿泊施設、観光施設等にGoToイートPRコーナーを設置

2 「食べて泊まって鳥取周遊クーポン（500円割引券）」（予算額70百万円）

観光施設と土産物店への周遊促進を図るため、500円クーポンを配布する。

・実施期間（案） 令和3年1月12日（火）～2月28日（日）

■貸切バス等利用促進緊急応援事業 ※11月議会に提案中

グループ等での行楽、企業・団体等の研修視察、学校行事等での貸切バスなどの活用を促進するため、料金を割引するバス事業者を支援（割引上限額：バス一回の利用あたり200千円[※貸切バスと同様の形態で運行するジャンボタクシー含む]、割引率：1/2、対象期間：令和3年1月～3月の移動分）

11

県の支援動向

とっとりの飲食店をみんなで応援して、まちを元気に！

国 とっとりGoToEatキャンペーン

8,000円購入で10,000円分飲食できる！
～25%プレミアム付き食事券～

期間 11月6日（金）～3月31日（水）
※食事券販売は1/31まで

♥発行額 50億円（50万セット）

♥参加店舗 1,241店

♥販売場所

全国どこでも購入可能

・全国のローソン

・県内百貨店、スーパー等



県 GoToEat食のみやこ鳥取県 キャンペーン

食べ歩くと豪華県産品が当たる！
～毎月39（サンキュー）名様にプレゼント～

期間 11月6日（金）～2月28日（日）

♥WeLove鳥取 食べ歩き！

県内飲食店3店舗を食べ歩きされた方に毎月抽選（期間中4回）でカニや和牛など豪華県産品をプレゼント。

♥#WeLove鳥取Eat！

写真を投稿してお店を応援しよう！

県内飲食店の料理の写真2枚以上と応援メッセージをSNSで投稿すると、毎月抽選（期間中4回）でカニや和牛など豪華県産品をプレゼント。



12

県の支援動向

感染拡大防止対策の支援による需要喚起

■ 安心観光・飲食エリア

観光地等の団体が地域全体で感染拡大防止対策を実施し、県・市町村が支援することにより、安心して観光・飲食できるエリアを創出する取組。「鳥取砂丘エリア」、「大山寺エリア」、「はわい温泉・東郷温泉エリア」、「若桜氷ノ山エリア」、「皆生温泉エリア」、「浦富海岸エリア」が取組中。

<県の支援>「安心観光・飲食エリア創出支援事業補助金」でエリアが行う情報発信等の経費支援。
(上限20万円、補助率4/5)

■ 新型コロナウイルス感染予防対策協賛店制度

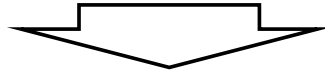
業界別ガイドライン等に沿った感染予防対策を実施する店舗が県に届出を行う制度。(12/15現在3,518店舗)

<県の支援>「新型コロナウイルス感染拡大予防対策推進事業補助金」で衛生用品の購入など感染予防対策を行う経費を支援(上限20万円、補助率9/10)

■ 新型コロナ対策認証事業所制度

業種別ガイドラインを全て満たした感染予防対策を実施する店舗を県が認証する制度。(12/15現在50店舗認証)

<県の支援> 上記、「新型コロナウイルス感染予防対策協賛店制度」の支援と同様。



**「美味しい楽しい行ってみ隊」の賛同団体・事業者(126団体)や
県職員に積極的な利用を呼び掛けSNSやホームページ等で情報発信中!** 13

とっとりホリデー期間中(12/24~1/11)相談窓口

とっとりホリデー期間中(12/24~1/11)も、**各種相談については、防災当直を活用し、年末年始を含めて無休で電話対応窓口を開設**

- 感染拡大防止のため、原則として電話により御相談に応じます
- 案件によっては、担当者が自宅等からリモートで対応します

【相談窓口】(開設時間：9時~17時)

○ 家族まるごと相談窓口

電話番号：0857-26-7688

相談内容：新型コロナによる生活困窮、入院患者家族支援、ひとり親家庭への支援等、家庭のあらゆる相談を受付

○ コロナに打ち克つ！経済対策予算ワンストップ相談窓口

電話番号：0857-26-7538

相談内容：事業者等向けの年末年始資金繰り対策、感染症発生時の事業活動・職場対策等の相談を受付